

地域福祉部会報告概要

(1) 高齢者や障がい者の見守りに関して

〔部会意見〕

- ・包括支援センターが扱う事案などの増加に対する区の対応は
(11/16 部会 No12. 13)

〔区の考え方〕

- ・事案が増加していること、地域支援員が非常に繁忙であることを認識
- ・戦略 2-2「高齢者、障がい者、子どもを地域が互いに見守り、
支えあうまちへ」として、すでに実施している地域支援事業「ソーシャルイン
クルージョン推進事業」に加え、新規に福祉局が立ち上げる「地域における要
援護者の見守りネットワーク強化事業」において取組を強化する。

(2) 子育てに関して

〔部会意見〕

- ・公立幼稚園の廃止への懸念や児童虐待、待機児童対策に関する区の対応は
(7/16 部会 No5. 7. 12、11/16 部会 No4. 9)

〔区の考え方〕

- ・私立幼稚園就園奨励費補助の紹介や「要保護児童対策地域協議会」の取り組み
の紹介、
- ・待機児童対策として戦略 2-1「子育て世帯が安心して、生み育て働くことができ
るまちへ」としてマンション建築計画の把握など保育ニーズに応じた、保育所
整備の必要地域の選定や事業者誘致、小規模保育事業の充実に努める

(3) 介護保険制度の改正について

〔部会意見〕

- ・要支援 1, 2 の方の現状や移行スケジュールはどうか。また、介護予防に取組
み、そこを支援する必要があるのではないか (7/16 部会 No1. 2)

〔区の考え方〕

- ・戦略 2-3「だれもが自らの健康に関心を持ち、いきいきと暮らせるまちへ」
として「いきいき・かみかみ百歳体操」などの取組の継続を図る。
- ・介護保険制度の改正案については市の対応方針が明らかになり次第、区ホーム
ページや広報紙に掲載するなど広報に努める
- ・市の「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案）」が平成 26 年 12
月 25 日から平成 27 年 1 月 26 日にパブリックコメントが実施されている。

(4) 赤バスの廃止に関連して

〔部会意見〕

- ・区に来庁者の利用交通実態の把握を求めた。
- ・区はアンケート調査を実施し、11 月部会でその報告を行った。
- ・アンケート結果では運行の必要がないように見えたが、アンケートでは 見え
ない実態もありアンケート結果の分析を再度求めた。
- ・障がい者が自転車を利用せざる得ない状況、車の駐車場のよう優先枠の設
置ができないか
(7/16 部会 No15、11/16 部会 No8. 11)

〔区の考え方〕

- ・今後の城東区内の交通事情や社会情勢の変化、区内のまちづくりの進展など、
状況の変化を注視し必要に応じて交通局とも連携をする。
- ・駐輪場の利用に関して可能な限り、障がいのある方などの利便性を考慮しなが
ら、障がいのある方などが利用しやすい駐輪場になるよう建設局とも協議する。

※その他の部会意見

- ・地域活動協議会、自立支援事業、中学校給食 など